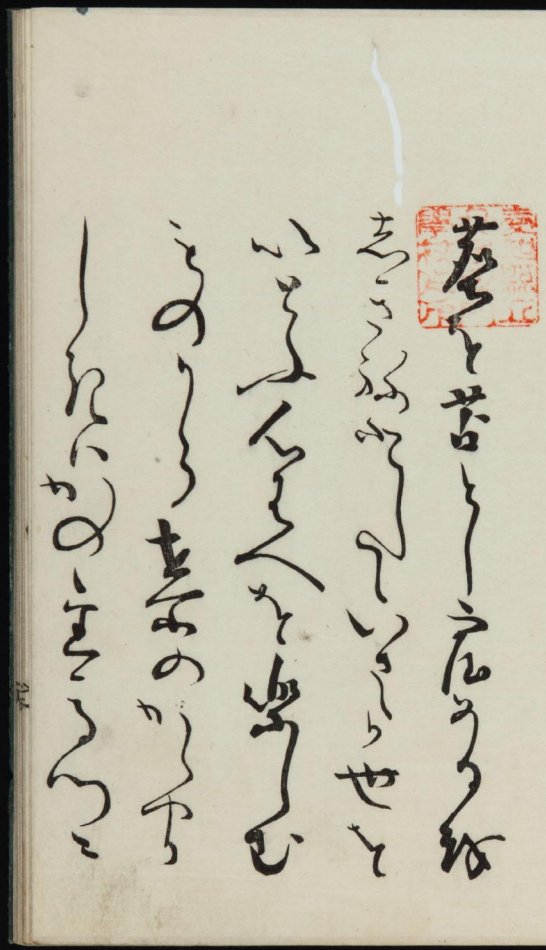
まるさまつる

027
494
1

027
474
1

愛知女専
第 11838 號
圖書

四十六



[illegible]

庚申春　[illegible]

あらしあれはおもしろし
二三子と東華坊乃拵し
いふ事なけしめす

菊の色木の香しみにゆるむ哉　亭
暁のも霧山越乃都す　丈左
ちるさやふり袖のつゆ秋てし　若水
汐のかに湊は人清らふたちかり　駒丹
月よ清き翁の新花哉よ　漢水
たやめとほ乃なさそう横哉　可董

行秋の筆のかゝれおもむや　魯竹
木の葉の桐葉乃僧の香する　挑江
来て鳴きさき乃秋鬼をまゝ嘆り哉　壷丸
蝉と依る声のつきたるゆふかな　亭
しら露は露連りる哉拝ありへ　左
秋の木の方す啄(キツヽキ)もほてり　芹
冬枯の月に賤布をまとひつゝき　丹
李花の寄る梅の花の柳哉　水

水つけて梅の香みのつや〳〵し　菫

襟救出す手もさゝすあはれ　竹

ちる桜見乃ともみ花さかり　江

手宇るしられ春乃夕空　丸

こゝろあらためてけふも
やこ與

後出題録
暮れ雪

ちりくしかなかけ降りの夜の雪　駒丹

春の雪ひらりと枝にかゝまりの　芹水

はるの雪降よくりの宅松かの　亭

雪の鳥に消りのは庭の雪　可菫

総角しき積る家まで春の雪　五原

上京の地より降りあの春乃雪　漢水

桃江

魯竹

壺丸

丈左

五原

兎江

壺丸

蛙

魯竹

可董

漢水

亭

芹水

駅丹

一無菴

[illegible]

[illegible]

陸奥 秋夫

東都 春曦

、午心

浪華 奇湖

伊勢 丘高

千載堂 大士

[illegible]

浪華 八千坊

正月[illegible]

、不二

[illegible]

イセ 聽雨

信濃 希言

ヒメチ 周泉

馬印

[illegible]　池田　瓜坊

[illegible]　伊セ　宮父

梅の花　梅の[illegible]　伊セ　楚雀

[illegible]　上州　鯢思

[illegible]　浪華　瑞馬

[illegible]　伊丹　東尾

[illegible]　月居

[illegible]

[illegible]　秋田　五明

[illegible]　芥水

[illegible]　亭

[illegible]　伊達　左鐵

[illegible]　丈龍

[illegible]

[illegible]　フハリ　士朗

十二月　長齋

湖南　騏道

桃江

十二月　大江丸

東都　完來

伊達　竹冠

信濃　柳荘

梅廬

五芳

蓮和

蒼虬

伊勢　豆仁

甲斐　臺眠

八千里　苍城

摂津　祐昌

二本松　玄東菴

青芝押ちらして

伊与　椿堂

東都　成美

二本松　丈雄

陸奥　南陽

敦賀　尭曦

陸奥　冥々

十二ハ　自楽

壺丸

[illegible]　甲州　可都里

[illegible]　貞士

[illegible]　ナニハ　弁六

[illegible]　イセ　魯垂

[illegible]　丹波　武陵

[illegible]　伊達　見車

[illegible]　ナニハ　井眉

[illegible]　東部　美知彦

[illegible]

[illegible]

[illegible]　可董

[illegible]　上毛　微風

[illegible]

[illegible]　豊津　重尊

[illegible]　イセ　蒼山

[illegible]　城南　下方

[illegible]　上毛　霞竜

[illegible]　林亭

[illegible]　一巣

[illegible]　羅月

[illegible]　東都　雙鳥

[illegible]　庶古

[illegible]　其成

[illegible]　五原

[illegible]　竹丸

[illegible]　五蓬

[illegible]　柏水

[illegible]

[illegible]　陸奥　露秀

[illegible]　律太

[illegible]　下総　月船

武八王寺 星布 光女　換之

伯先 シナノ

葵堂 ヒメチ

北亞

越中 汝弄

下総 祇來

東都 一茶

高砂 布舟

駅冊

可董

芳水

竹堂寫

一無菴

題塵窪

信州古

混沌初闢。覆載乃成焉。両曜布明。萬類流形。於是乎海陸界別。中州蠻夷。各安其所。夫此之謂人間。人間之外。別有一州。山舒水清。春有花。秋有月。凡嗜醯此土者。其心則玄元南華。其言則淳于東方。衣塵充錦。家窪比宮。長也少也。無為而化。衆與穴居

之世似矣。曰歸曰塵窪。余已生人間。偶得遊其都。乃歎曰。嗚。仙境不他。無何有之鄉邪。華胥之國邪。將吾塵窪之都也。

寛政十有二載庚申季孟春採筆於嘉會室

平安　鼎齋　亨　戲誌

蕉門俳諧書林　京三条通寺町西江入ル　菊舍太兵衛